夕刊
新京日日新聞
一部金三錢　一ケ月金八十錢　一ケ月郵稅二十五錢　定價
地番一目丁四町榮永京新　發行所　新京日日新聞社　電話〇〇三三・五二二三
發行人　十河榮忠　編輯人　松本勇　印刷人　谷磨二郎

豫後備將校を中心に 新政治團體組織
既成政黨の積弊を打破し 皇道政治の徹底へ

【東京十七日發國通】社會を震駭せしめた五、一五事件を機として日本はファッショ氣分橫溢し既にファッショ的政黨同盟の誕生を見るに至つたが全國在鄉軍人中にも極左極右を絕滅し公道政治を徹底する新政治團體組織の必要を唱道する者あり[illegible]元下關要塞司令官岸中將、元支那駐屯軍司令官高田中將、元陸軍戶山學校長壽中將、元第十師團長高山中將等の陸軍側並に小畑、中村大佐等の海軍側豫後備將校を中心に全國在鄉軍人の有力者及びこれに共鳴する民間の有志六十四名が參加、發起人として新團體組織に關し屢々會合協議を重ねてゐたが今回公道會なる政治的新團體を組織することに決定し趣旨書、綱領、會則を內定し、全國の在鄉軍人其他に對し加盟勸誘に着手した、近く東京で創立總會を開き天下に聲明すると共に正副總裁指揮の下に全國に各支部を設けて大々的活動に入る筈で其の綱領は皇道政治を徹底し以て金甌無類なる我國體の精華を發揮するを主眼とし、

一、既成政黨の積弊を打破し以て公明なる政治の確立を期す
一、資本主義經濟機構を改廢し國家統制經濟の實現を期す

その旗幟を掲げて居り新團體の誕生は各方面に多大の衝動を與へてゐる

昨年二月以降 戰死者合祠祭
靑葉の頃盛大に擧行

【東京十七日發國通】上海事變で名譽の戰死をとげた者は今日迄陸海軍を併せて約二千三百名に達して居るが其の中昨年二月十一日迄の戰死者約五百名は既に同年四月靖國神社に合祠されたが本年四月の靑葉の頃を期し昨年二月十二日以降の陸軍戰死者千八百名の合祠祭を行ふ事になり畏くも兩陛下の行幸啓を仰いで盛大なる臨時大祭が施行せらるゝことゝなつた、今回の合祠者は白川大將を始め林 隊長空閑少佐、爆彈三勇士の英魂を合祠することになつてゐる尙陸海軍兩省では約一週間に亙る盛大なる大祭の計畫を進めて居るが大將が合祠されるのは白川大將を以て嚆矢とする

榮總裁齊市へ
馬占山發行紙幣の整理回收に

【チチハル十七日發國通】中央銀行總裁榮厚氏は昨日飛行機で來齊各方面に挨拶し明日當地に於て盛大なる披露式を擧行すが同氏來齊の重要な目的は今回接收される黑河方面にて使用されて居る馬占山が發行した紙幣回收に就き省當局と相談の爲で本日中には具體案が確定する筈である

新縣制は
二月中に公布されん

滿洲國民政部では國內の治安維持も熱河省を除き大體一段落を告げるに至つたので既報の如く十五日縣制審議會を開催同部地方司に於て立案中であつた縣制並に縣官制の審議をなす所があつたが近く法制局に廻附され遲くも二月中旬迄には公布の運びに至るものと觀測されてゐる。新縣制の大綱は從來暫行縣制に自治縣制を折衷し縣公署に稅務科並に內務、警務、實業の三局を置き縣參事官をして稅務科長を兼務せしめて事務系統を確立せしめると共に自治縣制中の縣自治委員會を諮問委員會に改めることゝなつた諮問委員は縣內に一個年以上居住し年齡廿五歲以上の德望家を選び

一、住居戶數三萬未滿の縣七名
一、三萬以上七萬未滿　十名
一、七萬以上十　五名

の割合で縣長これを任命するもので任期は二ケ年とし縣豫算及び決算條例の制定、改編縣稅等の制定等に關し縣當局諮問に應ずるもので地方自治の前提として滿洲國建國に際し制定されたる立法院議會開設の基礎をなすものとして重大視されてゐる

萬寶山水田組合再組

昭和六年春長春縣萬寶山に水田農場を經營する爲め組織された萬寶山水田組合は創立と共に萬寶山事件起り昭和七年は水災で何等成す所なく遂に同年九月解散したが、此度新京朝鮮人民會長金東晩外十九名發起人となり出資總額一萬五千圓で再び組合を組織する計畫を立て目下組合員の募集準備を進めてゐる

懷德縣公署
公主嶺に移轉

吉林省懷德縣公署は北滿事變に際し屢々兵匪の襲ふところとなり臨時に八字子から公主嶺に移されたが、其後種々の情勢は公主嶺に公署を置く方が便多きにより、永久的に遷移したしと省長に請願中の處許可があつたので、豫算五萬圓を投じ廳舍を同地河南街南門裡に新築することを決定、經費五萬圓中二萬圓は縣稅を以てし、三萬圓は縣民より募集する筈で十四日縣內の要人及び管下百十八ケ村の村長を招致し諒解を求めたと

岡村副長
日本記者協會員を招待

關東軍岡村參謀副長は今回第四課復活と共に同課に新任の坂田課長、宮脇少佐、小林參謀を紹介、同時に事變勃發以來在滿新聞記者補導の任に當り幾多の功績を殘した前新聞班長白出參謀並に吉野大尉が近く參謀本部に榮轉するに就て十七日午後六時よりヤマトホテルに新京日本記者協會員を招待晩餐を共にした、席上岡村參謀副長より懇篤なる挨拶あり、之に對し櫻井協會當番幹事謝辭を述べ、終つて岡村副長はじめ各武官を中心に歡談、同午後八時和氣靄々裡に散會した

物質精神の調和
帝國教育會長 鎌田榮吉

昭和七年は我が國は勿論、世界の全局に亘つて多事多端の裡に暮れ、新年を迎へたのであるが、此の昭和八年も亦內外多端であらうと思はれる時に當つて教育者の使命こそ極めて重大を加へるものといはねばならぬ。

凡そ物質科學の方面のことは一度びその端緒が開かれるならば、その進步は次から次へと手繰られて、忽ち著しき發達を見るものである。それは如何に複雜に見ゆる事柄でも、結局は單純な事柄が自然の論理によつて發現するものに過ぎないことであるからである。然るに精神社會の方面のことに至ると、それとは甚だ趣を異にしてゐる。これは最初から複雜な事柄であるからであつて例へば僅か二人の人と人との關係でさへも互ひの精神の融合、和解といふことは、夫々生れつきの性格の相違や環境、教養の差異によつて簡單に得られるものではない。況んや多數人の社會の精神的方面の發達は一入難かしい問題である。今日の情態を見て或ひは精神的進步の遲々たることが憂ひられ、或ひは道德の退步がいはれる所以である。

然し、私は此の物質方面と精神方面との進步の關係を一部悲觀論者の如く見て居らぬ者である。一見此の二つのもの〻進步には相當の懸隔があるのであらうが既に述べた如く一方は端緒の發見によつて容易に急速度に進步すべき性質のものであり、他方はその如く進步し難い事情にある事柄である以上は當然の現象といはねばならないからであるが、進步遲々たる如き精神方面のことゝ雖も決して停頓してゐるのではない、又退步の方向をとつてゐるのでもない。道は一つ、目的は一つ、物質、精神兩方面の事柄が同じ方向を辿つて進みつゝあることは否定出來ない。機械文明が大いに進步すれば人々の精神方面もそれに適當する進步を求めてゐるのである。その間に或ひは過渡的弊害なども生じて來ることもあるが、それはそれ自体艾除すればよいのである。つまり汽車で行くのも飛行機で行くのもその乘物の速力に差こそあれ、乘つてゐる人は皆同じ方向をとつて同じ目的地に進んでゐるやうなものである、況んや今日の兩者の懸隔は決して斯くの如き甚しきものではないからである。即ち混沌として進みつゝあるか退きつゝあるか判らぬと見ゆる精神方面のことも物質、科學の進步と相關聯して互ひに結び合つて時代の運行を遂げんとしてゐるのであるから、やがては同一地點に合一するものである。縱令一部に極端な思想が行はれつゝあるも、やがて太陽の前の霧の如く霽れるべき性質のものである。たゞ茲に國民各自が弊を矯め而して精神的發達に一段の努力を加へることの肝要なるはいふまでもない。學校教育においても社會教育においても常に皇室を尊び、國體を重んじて忠良堅實なる國民を養成するに努め又訓練陶冶によつて規律ある常識ある國民たらしむるならば我が國民の精神、道德は大いに發達を遂げて現下我國の物質文明をよく操し得べきものであると信ずる。それには普通教育の力によつて普遍的に國民の智德の程度を高尙するの目的を達しなければならぬ。更に進んでは貧富の別ちなく之等忠良なる國民の中から俊才を多く擧げて高等の教育を受けしめ、斯くて適材を適所に配することが極めて肝要であると思ふ。

最後に私は「思想は統一すべし、劃一すべからず」といふことをモツトウとしてゐる。思想は人の面の如く夫々異なる心から生ずるものであつてこれを劃一することは出來ないことである。然しわれ〳〵の五本の指が夫々異つた働きをなしつゝ協力して手の作用をなすのみならず一たびこれを握りしめる時は異常の强握力を生ずるが如く、各人の思想は秀れたる國体の下にあつて容易に統一され得るものである。國民は常に中庸の心をもつて物質、精神兩方面の社會を眺め、而して獨立自尊の信念に生きるならば、やがて物質・精神兩方面の懸隔をなからしむることが出來やうと思ふ、今上天皇陛下御登極の際に摸擬を戒め、創造を勗めしめ給ふた御趣意の詔勅を下し賜ふたことを拜察するに創造發明は國家社會興隆の第一義であつて、之れを個人の生活にして考へて見ても人は夫々の特質に從つて獨立の精神を具へ自己の生活は自己の力によつて維持し得るやう獨立自動の精神を涵養しなくてはならぬと思ふ。(完)

怪人凱歌（百二十一）
須藤鐵一　（畫）[illegible]秋方

都會挿話（三）

つい震災前までは、東京と橫濱とは全く別々に獨立してゐた。その間に二三の都市があつても、それ〴〵の間には山あり川あり畑あり田圃ありで、それを連絡の汽車電車のレールがつないでゐるに過ぎなかつた。ところが、今の京濱國道の大道路が完成すると共に人家がずん〳〵と其の沿道を埋め、今日では殆んど兩都市の間隙を見出せず、川崎、神奈川等の中間都市を包括する、東西十數里に亙る京濱大都會の出現を見るに至つた。

都會は巨大な怪獸であると、いつか記した通り、日一日と其の不氣味な觸手を伸ばし、翅翼を擴げて、際限なく成育するのである。

又、都會は不思議な植物のやうであるとも云へる。無氣味に繁茂し、肥大する其の枝葉、幹根には、いつしか怪しき花をつけ、恐ろしき實を結ばずには居なかつた。

最近、京濱の內外紳士淑女と云はれる人々によつて組織された常磐會の如きも、實に其の怪しき花の一輪に相違なかつた。

品川の町はづれの、京濱道路からちよつと橫へ入つたところに、一棟の古ぼけた洋館がある。トタン塀をめぐらした中には、可なり廣い庭もあるが、久しく手を入れないので、夏分は雜草が茫々とはびこり茂つて、バッタが跳ねまはり、きり〴〵すが鳴きしきつてゐたが、今は其の草も立ち枯れて、尾花のほうけたのが、淋しく夕風に揺らいでゐる。

恐らく二三年も空家のまゝ放つてあつたらう。それがつい三四ケ月ばかり前に、やつと借手がついたと見えて、閉まつたまゝ朽かけた門扉が開かれ、洋館の窓に緑のカーテンが見え出した。

ところが、それは眞面目な家庭ではなくて、若い男女ばかりがしきりに出入りする。そして、時には大聲で喚くやら怒鳴るやら泣きだすやらの大騒ぎを繰めるので近所では皆な不審の眉をひそめて、

「一たい何でせうね、時節柄、物騒なものが引越して來たものですな」

「大屋さんはよくあんな者に貸しましたね。狂人ぢやないでせうか」

などと噂し合つた。それでも、其の家のあるところが、崖の下であまり接近して他の住宅がなかつたので、近所でも餘り大した問題にはならなかつた。

所が、そのうち門柱に、『日本演劇映畫俳優養成所』と記した堂々たる看板がかけられたので、近所の人たちも、やつと安心して、

『なるほど、あの狂人騒ぎは芝居のお稽古だつたのか』と、合點したが、さう分つて見ると、何だか少し物足りないやうな氣がしないでもなかつた。

此の養成所の所長といふのは、一寸四十がらみの苦味ばしつた、一癖ありさうな男で、渋い銀紗の着物に縫ひ紋の羽織などをかされて、いつもぞろつとした風をしてゐるのだつた。

その妻君のやうな女は、二三人もゐるが、どれが本當の妻女なのか判斷が出來なかつた。

或る日、近所の長屋で三四人のおかみ連が話してゐるところへ、その西洋館へ出入りしてゐる酒屋の小僧が來合せたので、おかみの一人が、

『ねえ、酒屋さん、あの家は一體何アに？』と、話しかけた。

『どうも人が始終出たり入つたりして、ちつとも落ちつかぬ家です』

『景氣はどう？』と他の一人のおかみ。

『最初、一月か二月はきれいに拂つてくれましたが、もう三月目から少し待つてくれといふやうになりました。どうせ長くはないでせう』

『いつも家では何をしてるの？』

『芝居や活動のお稽古なんですよ』と、小僧は自分が時々御用聞きに行つては、庭先に立つて其のお稽古を見物する事を話し『でも、カラ駄目でさ』と、嘲笑するやうにいつた。

用意周到なる帝國政府回訓
十七日午後五時松岡全權宛 外務省から發せらる

〔東京十七日發國通〕我回訓は午後五時十分松岡全權に宛て發せられたが内容は左の如し

一、總會決議案並に議長宣言案に對しては左の諸點字句の修正を要求す

一、建議案及び議長宣言案第六項で「小委員會は其他の聯盟國及び非聯盟國の第三國を招請し」とある部分より「及び非聯盟國」の字句を削除す

一、第一決議案第三項に於てリツトン報告書第九章の緒言章句は紛爭解決の有益なる基礎をなすと認定の點を有益なる基礎を含むと認むと修正し第八項後段を此の主旨に合致する樣修正す

一、議長宣言第二項及び第八項にて紛爭事實に關してはリツトン報告書最初の第八章に於てあらゆる豫想が記述され居るとの語を「若干の豫想」に修正す

一、帝國政府は右修正要求を以つて規約に準據せる極めて妥當合理的なる要求と認めその貫徹を期待して居る故帝國代表は極力努力されたし

一、我修正容認されれば該決議案が總會表決に附された際は規約十五條適用に留保し來りたる規定方針に鑑みて決議案に對する留保宣言を再び確實に行ひ以て表決には棄權すべし

一、我修正を應諾せず困難なる事態に逢着せる場合には折返し請訓せらるべき規約第十五條第四項の發動等には我政府は何等危惧すべきものなしとの確信を有す諒承されたし

第四項適用は成立困難
我が外務省の見解

〔東京十八日發國通〕聯盟筋から突如聯盟規約十五條第四項和協勸告手續發動は最早不可避的なりとの宣傳を流布して居るに對し我外務本省は右は聯盟の不謹愼なる對日牽制策なりとし次の如く觀て居る

一、帝國政府の最終的回訓が未だ聯盟側に手交されざる以前に兩者の交渉が不可能とするは早計であり明らかに聯盟側の先走的行爲である

一、帝國政府は既に明かに第三項の和協規定發動の下に於て聯盟の提議を受諾せんとして居るから第三項が不成立に終る理由が存在しない

一、米蘇非聯盟國招聘問題は三項の規定に含まれざるものであるから米國の招聘を行はない處で第三項の發動が中止第四項に移らねばならぬ理由は毫もない

一、第四項の成立は兩當事國以外の全會一致を要するがこれは非常に困難であり若し夫が成立した處で右勸告案が我國に對して何等強制力なき故我國として何等痛痒を感ぜずと強調して居る

回訓案發せらる

〔東京十七日發國通〕ドラモンド案の我回訓案は閣議で決定し内田外相は鈴木侍從長を通じて葉山別邸より御還幸の天皇陛下に奏上申上げ、御裁可を得たので直ちに外務省より代表部宛回訓した

委員會の形勢惡化は支那側のデマ

〔東京十七日發國通〕昨日の十九ケ國委員會で支那側及び諸小國側の強硬なる反對で形勢惡化すとの風説に對し外務當局は右報道は日本を牽制せんとする聯盟側のデマに過ぎず眞の事態は多少の波瀾は免れまいが惡化の兆候は認められず我回訓案も字句修正を要求するに過ぎず結局聯盟は應諾しやうとの樂觀態度を持してゐる

米國務省が日本の立場を不承認の通電

〔ワシントン十七日發國通〕國務省は本十六日歐洲各國駐剳の大公使宛に通電を發し、米國政府は日本が支那に於て武力で獲得した所を承認し難いとの當初の聲明を確守するものである旨を明にした、右は駐剳國政府に手交すべき通牒の形式で政府の態度を問はれた時の應答に資する爲めに派遣された十九ケ國委員會再開當日米國はこの聲明を爲したる事は頗る重要視されてゐる、國務省では最近日支問題に對する米國の態度が軟化したとの説が傳へられ屢々歐洲各國から非公式の照會を受けるのでこれを否定する爲め右の訓

ソン長官が新大統領ルーズヴエルト氏と協議の上その同意を得たからだと言はれてゐる

米の滿洲國不承認
それはお勝手

〔東京十七日發國通〕スチムソンが出先大使に滿洲國の不承認主義を印象付けやうとの訓電をなしたとの報道に對し外務當局は日本は別にアメリカに滿洲國を承認せよと要望せぬ、故不承認主義を表示しやうと一向構はぬ日米關係微妙なる折柄スチムソン原則の失敗を負はんとし、個人的立場から、斯かる策謀をなし滿洲國の不承認はルーズベルト政府になつても變らないと交渉せんとするであらうが世界の輿論は動くまいと見られて居る

定例閣議で聯盟狀況報告

〔東京十七日發國通〕定例閣議は午前十時から總理官邸に開會され議會提出の法律案中都市計畫法小切手法中改正法律案

を正式決定、内田外相より聯盟の狀況を報告してドラモンド案は我主張を容れたものと認められ、一二修正し回訓したいと回訓案を決定し、小山法相は共産黨事件を説明した

電を發したものだが近く引退すべき現政府が突如かゝる擧に出でた事についてはスチム

歸順の丁超は近くハルピン(護送)
部下の處置は清鄕委員會一任

〔ハルピン十八日發國通〕丁超歸順後方正勃利方面でも歸順者多く方正を中心に此等歸順者をとりまとめ中我が軍は丁超を最近ハルピンに護送し部下若干の者は滿洲國軍に改編し其後武裝解除の後清鄕委員に處置を委ねる筈であるが清鄕委員は其内ハルピン山東地方に歸還を希望する者は夫々歸還せしめる豫定である

徐景德等は上海に赴かん

〔チチハル十七日發國通〕黑河にある徐景德の家族二名に衞兵其他を加へた一行十三名は十日同地を發し海蘭泡から歸國の途についた徐自身もチチハルに南下する事なく或は家族の後を追ふのではないかと見られてゐる

劉萬魁自ら妻女を射殺す

〔穆稜十七日發國通〕劉萬魁の一團は夾心子西方地區にある模樣である、劉は一月二日午前我軍飛行機の爆音を聞くや八面通より家族手兵と共に亮子河驛に退却、三日同地で人見守隊に擊破され足手まとひになる妻女二名を自ら射殺し、僅に身を以つて遁れたと

崔李兩軍の衝突は馬糧奪合ひから

〔通遼十七日發國通〕開魯城内の李海青軍と崔興武軍の衝突は崔軍の車馬が李海青軍の馬小屋に入り込み馬糧を盜み喰ひしたので李の部下が抑留したのを崔の從卒が取返しに赴いた處李自らこれを射殺したに端を發し城内にあつた崔軍約七百、李海青の衞兵約三百が入り亂れて射ち合ひとなつたもので双方とも死傷數十名宛を出したのだがこれに憤慨した崔は自ら李を訪ひ退去を命じ遂に李を狙擊し重傷を負はしたもので兩者の反目は今尚ほ解けず解國臣、湯占海等が仲に立つて和解運動中なるも何時再び兵變を起すかわからないので住民は戰々競々としてゐる

支那兵に掠奪の露人三名我軍に救出さる

〔錦州十七日發國通〕十日ロシア行商人三名（氏名不詳）は商用にて秦皇島より山海關に向ふ途中山海關の西南約二里の前何寨に於て學良軍騎兵數十名のため不法にも所持金品全部を掠奪され、あまつさへ衣服迄もはぎ取られたので右三名は零下卅度の酷寒と鬪ひ、凍死を虞れて互ひに抱きしめ合ひながら漸くにして昨夕刻山海關にたどり着いたこれがため我軍部では右露人に同情し同夜は衣類を與へ同地に宿泊せしめ、今朝九時山海關發列車で奉天に送致したが、我軍の情けある取扱ひに右露人三名共涙を流して喜び一般外人側にも支那側の重なる不法行爲を憎むと共に皇軍禮讃の聲が高い

荒木陸相 園公訪問

〔興津十七日發國通〕荒木陸相は名古屋から歸京の途中昨夜興津に一泊午前九時十分坐漁莊に西園寺公を訪問し山海關事件北支情勢、陸軍豫算等詳細に報告午前十一時半辭去後自動車にて蒲原町寶珠莊に田中光顯公を訪問して後熱海へ向つたが明日歸京の筈、西園公訪問後湊口屋で左の如く語る

滿洲國の治安維持に關して土匪討伐狀態、兵備改善の主管事項を話した、山海關方面に學良始め支那側は旺んに兵力を集結中だが情勢急發しない限り現兵力で充分だらう軍事豫算も何とか上手くやつて貰はうぢやないか、まあ二三年はお互ひに苦勞を忍んだら笑つて祝ふ時節も來やうよ、呵々

敦化を窺ふ匪賊
當局嚴重警戒

〔敦化十八日發國通〕富殿臣の率ふる匪賊約千名は一月十二日午後六時頃安圖縣方面より敦化縣下に移動し目下敦化南方二里半の高麗帽子及び（敦化南方五里）の頭道河子に蟠居し頻りに敦化襲擊を揚言しつゝある又再度敦化を襲擊した救國軍朱烽司令吳義成は十二月下旬より額穆（敦化北方七里）附近に移動し來り附近の小匪賊を糾合中であつたが其後一千名に達し、これ又敦化襲擊の機を窺ひつゝある、化北方六里の沙河沿にある匪賊頭目殿臣の部下は目下五百名の部下を擁し額穆附近の匪賊と連絡をとりつゝある模樣である

敦化東北六里の官地にある匪賊張鵬は今尚待機の姿勢をとりつゝあるが萬一敦化襲擊の機運熟さば他の匪賊と合流する可能性ありと觀られて居り當局は之等匪軍を嚴重警戒しつゝある

皇軍歸順者取纏めに忙殺

〔穆稜十七日發國通〕穆稜國道寮山方面は我軍の迅速な行動により李杜は露領に遁れその敗殘兵は四散したもの多く水四河方面にありし李部下五百五十名は十七日、時興山の一團は十八日歸順し、十九日には車國千二百名が歸順する事になつてゐる

これが爲我軍枝隊は歸順者取り纏め手配に忙殺されてゐる

江西の共匪猖獗

〔漢口十八日發國通〕九江來電によれば十二日臨川を領した、朱毛共匪は陳誠の率ゆる討伐軍を蹴散らし、破竹の勢をもつて南昌を目指して進みつつあり、十六日夕刻南昌を隔る約百支里の地點に其先頭部隊が達した南昌に在る省當局は共產軍の意外なる進出に驚愕し右の報道を嚴禁して人心の動搖を防ぎ警備司令李木庵は第十師並に九江より引返した憲兵第四團を總出動せしめて殲滅の準備をなし一方蔣介石並に諸將領に急援方を打電した、臨川附近で匪軍に敗れた中央軍は南昌への退路を塞がれた爲め安仁方面に向け總退却して居る

滿洲里事件立役者山崎領事來京
十八日記者團と會見語る

今回の滿洲里事件の立役者山崎領事は十四日滿洲里を出發十七日午後來京十八日午前右文倶樂部にて記者團と會見し次の如く語る

ホロンバイル事件は少さな事件の樣でもあるし又人道上より見れば大きな事件でもある事件の起きた地域は約滿洲國の四分の一に相當してゐる此地方は事件前は滿洲國の威力が余り徹底しなかつたが今回の事件により滿洲國の威力が境にまで延びた事は大成功と云はねばならぬが、その割に犧牲者の少なかつた事は喜ぶべき事である、此方面に居住してゐた者は大低十年、十五年前は内地に歸へられる者が多いが今度歸還し内地朝野の物質的、精神的に汎ゆる方面より援助をして下され一同等しく感謝してゐる、私の出發前の十四日迄には前住者の約八割位は歸來して來て復興に邁進してゐる

山崎領事作鴨緑江節

山崎領事の作つた滿洲里鴨緑江節を御紹介する

一、滿洲と露西亞の呂濱縣夏の涼味は、よけれども冬の寒さは、ああ五十余度春は又蒙古風秋は晴天

二、日の丸の下に集る同胞は食ふに糧なく床もなし暮れ行く空にみぞれ降る今の又電話が氣にかゝる

討匪なり特產出廻旺ん

長春縣内匪賊討伐狀況左の如し

劉警察大隊長の先導せる高討伐隊は目下歸家大橋に待機中で、遊擊警察隊の斡旋中なる匪賊頭目青天の統率せる匪團は今尚ほ歸順交渉中、尚ほ長春縣内特產出廻は一日平均約二萬袋で、荷車で約五十車あり、殊に農安街道附近より新京に向つて輸送されて居る

興安分省長一行ハイラルに向ふ

〔チチハル十七日發國通〕當地に在つた興安省東分省長は皇軍によりハイラルの秩序全く恢復したのでハイラルに移轉し蒙人治蒙の實を擧ける爲十七日午前八時半分省長オロチヨン氏始め局員一同當地を出發ハイラルに向つた

七年度發行公債四億圓廿日頃發行に決定

〔東京十八日發國通〕昭和七年度發行の公債四億圓中金繰の都合上二億圓を日銀引受けとし二十日頃發行に決定したが發行條件は日銀では急激な變化を避ける爲め四分五厘利として回答したから大藏省は之に基づき一兩日中に決定する筈である

大阪造幣局を擴張し勳章及從軍徽章急造

〔東京十八日發國通〕滿洲、上海事件に關しては御下賜になる勳章及從軍徽章の數は約三十萬個に達する見込だが大阪造幣局では一年に一萬個位しか造る事が出來ず其の附屬局を併せても全部の需要に應ずるには二十餘年間かゝると云ふ有樣だが功勞のあつた人々に對して授賞が遲延するのは面白くないと云ふので政府は今議會に大阪造幣局並に附屬局擴張及新營費に關する豫算案を提出し最大能力を擧けて勳章製造を急ぐ事となつた

劉斌露領に遁入陶團長歸順を申込む

〔ハルピン十七日發國通〕湯原一帶に蟠居してゐた劉斌は形勢非なるを悟り露領に逃げ込み部下二千は陶團長引率し我湯原守備隊に歸順を申込み來り目下警備司令部では處置につき協議中である

滿蒙輸出組合發起人會

〔東京十八日發國通〕豫て設立計畫中の滿蒙輸出組合は來る十九日午後二時日本倶樂部で發起人委員會並に發起人會を開き委員長及委員を選任後同組合の執る可き今後の方針に就き協議する筈だが大体東京商品の滿蒙輸出の積極的進展を斡旋する、滿洲國主要都市に支部を設ける事及共同施設機關を設置する事等と觀らる

不可侵交渉經過露國側一方的に發表

〔東京十八日發國通〕日露不可侵條約交渉は中絕して居り露西亞政府は右交渉の經過全部を發表し度いとし我外務省へ申込み協議中であつたが昨日露西亞政府は一方的に發表した、之に對し外務當局は非友誼的態度に不滿さを表し太田大使よりの公電を待つて萬一露西亞の發表が自國側にのみ有利なら日本側も眞相を發表し世界の輿論に訴へる筈である

永代借地權委員會成立

〔東京十七日發國通〕永代借地權委員會官制は本日閣議で決定され、同委員會は外務省に常設され外務大臣を會長とし、外務、内務、司法、法制局等の關係者十五名を委員として永代借地法で外人との土地紛爭に關する解決をなす

比島獨立再可決

〔ワシントン十八日發國通〕フーバー氏の拒否にあつたフイリツピン獨立法案は過日下院で再び可決されたが十七日上院も大統領の拒否を一蹴し六十六對二十六票で之を再可決し斯くて愈々フイリツピンの獨立は十ケ年の準備期間を以て許容せらるゝこととなつた

日銀帳尻

〔東京十七日發國通〕日銀週報　單位千圓

項目	金額
兌換券發行高	一、三三五、〇六一
正貨準備	四三五、〇八八
保證内譯	
公債	三三三、三七九
政府證券	四四、四四二
證券	一四、九九
手形	二七七、四八一

定例閣議

〔東京十七日發國通〕十七日の定例閣議は午前十時より首相官邸に開會先づ休會明議會に提出す可き諸法律案に就き協議し次で豫算關係の諸法案及首相の施政方針演説並に藏相外相の演説に關して十九日午前十時より臨時閣議を開き決定する事となつた。次で外相より聯盟の最近の情況に就てドラモンド案に就き出先代表より請訓して來て居るので之に對する回訓に就きドラモンド案は大体帝國の主張を容れて大分緩和されて居るが尚二、三の點に就き既定方針に從つて主張す可き點が有ると同訓案に就き各閣僚の諒解を求め更に小山法相より〇〇事件に就き報告有り十一時半散會した

人事往來

▲金井章次氏（奉天省總務廳長）十六日來京國都ホテル滯在中

▲大迫中佐（吉林省長顧問）同上

▲高木陸郎氏（中日實業副會長）十七日來京國都ホテル滯在

▲十河滿鐵理事　十八日午前來京ヤマトホテルへ

▲王永清氏（吉林警備騎兵第四支隊長）十八日午前八時四十分ハルピンへ

▲魏宗蓮氏（吉黑■■運署長）上

▲袁金鎧氏（參議府參議）十八日午前九時奉天へ

▲鵜飼少將（第八師團軍醫部長）十八日午前九時南行

▲山内中將（滿鐵最高顧問）同上

▲草場大佐（參謀本部）十七日午後七時五十分來京

▲梅津少將（參謀本部）十八日午後七時五十分來京

天氣豫報

明日の天氣西の風晴、けふの温度最高一四、八最低一三、四

連長線昨夜半列車襲撃さる
電氣装置を施し上下線とも 日滿人五名負傷す

十七日午後十一時二十三分ごろ新京午後零時三十五分發列車が湯崗子、千山峠間（大連基點一九八キロ八〇）第一房身鐵橋を通過し終らうとする際下り線が爆破され機關車より三輛目の旅客の窓硝子を破壊乘客五名內日本人二名、滿洲人三名は破片のため重傷を負ふた、列車は全速力をもつて次驛に急行事なきを得たが次で同列車通行後五分とたゝぬ間に上り二六〇貨物列車が進行し來るやまたも二輛目の貨車爆破され急報に接し應急列車を急派復舊工事を急ぎ十八日午前五時下り線復舊同九時上り線も復舊した、同所は本年に入り既に四回に亘り列車妨害をされたる處で當局において取調べの結果破壊個所から五百メートル離れた山上から電氣装置を以つて破壊したることを判明直ちに右犯人の捜査を開始した、破壊されたる線路は上り線一メートル五十、下り線二メートル九十である、一方重傷の五名はいづれも大石橋滿鐵病院に収容手當中であるが經過良好である

新京圖書館
參考圖書館に昇格

新京滿鐵圖書館は當地に於ける唯一の公開圖書館であるが從來は單に娯樂讀物を提供してゐれば用が足りてゐたのだが、滿洲國の首都となり、各種中樞機關が當地に集中されるに及んで關東軍を始め政府各部等から參考書籍を提供の要望頻繁なるため專ら參考書籍の蒐集に涙ぐましい努力を續け、漸次藏書內容の充實向上に一意邁進してゐるが、現在の如く簡易圖書館としては書籍購入豫算僅かに四千圓に過ぎざるため月々三百余圓の新刊購入費では斯くの如き急激な圖書利用の氾濫を如何にしても處理する事が出來ないので近く大連、奉天と同格の參考圖書館に昇格せんとして本社に申請中である

因みに現在藏書總數は一五、六八七冊であるが

滿蒙關係圖書 一、五六九冊
文學語學 二、五三一
法制、社會、統計 二、四一三
歷史、地誌 一、七三三
宗教、教育 一、六八四

等が大部數を占め、閲覽者人員は斷然滿蒙圖書が頭角を拔いて居る

和盛德店員の惡事

市內日本橋通和盛德魚部店員單亦盛（三二）は僅かな月給に拘らず最近每夜の如く足繁く料理店へ通ひつめるのでその出所に不審を抱つた主人孫中福が調査した結果毎日の賣上金を横領費消してゐた事が判明直に新京署へ引渡した單は昭和五年から月給十八圓で雇はれた者で其の間約六百余圓を横領市內祝町四丁目支那料亭吉順堂抱妓女佩雲（一八）に入れあげてゐたものである

新京驛前の
整理改善進む

在滿各最高機關の移駐と諸部建設事業の進展につれ、新京驛の乘降客は日を追ふて激增する最近の狀勢により驛前廣場の整理改善は最も緊急事であるがこの問題に就ては新京鐵道事務所としては既に種々の案を作成して警察側と爾協議中で未だその決定案を見ないが現在の作成案によれば、降客出口前に安全地帶を設け乘物の驛構內出入は全部警察官吏派出所東側からツーリスト、ビユーロー裏手を通する道路を新設し、乘用トラツク、郵便トラツクの荷物運搬並に社線着鮮魚、野菜等の運搬路となすべく、解氷期を待つて右施設を開始すべく、各方面とも交渉中である尚現在貨物取扱方面と寛城子及び鐵道北側の荷馬車路は驛前廣場を横斷して居るが、首都の玄關先が荷馬車の通路となつてゐることは交通整理上否國都の美觀上から言つて決して面白くないので現在の驛前通路を止め東五條通りより鐵道北を通路とすることになるらしい

左側通行として降車客出口より右に人道を新設、下車客の步行者は中央通以東方面は左廻り敷島通以西行きは右廻りとし更に通路の危險並びに混雑を防止するため現吉長貨物扱所横の通用門を閉鎖し

共産黨再建の一味百五十名檢擧
群馬縣の共産黨事件

（東京十七日發國通）群馬共産黨再建運動は昨年九月廿二日一齊檢擧し檢擧者百五十名の多數に上つたが、取調べの結果廿四名を治安維持法違反で起訴し十二名を起訴保留し本日午前十時一部解禁された縣の委員長泉吉治（廿七）はピストルを擬して近寄らせず拔劍隊が包圍して漸く逮捕したものである

二萬圓金塊密送犯人
支那人三名檢擧

（横濱十七日發國通）金塊二萬圓を上海に向け密輸せんと企てた支那人三名檢擧された

銃後のマモリ
新京衞戍隊員の活動
事變以來二千四百名に對し治療の手當をした

滿洲事變以來銃後に立つて皇軍の活動を容易ならしめた衞生班の不眠不休の活躍は各方面から賞讃感謝されてゐるが滿鐵衞戍病院新京分院に於て事變以來治療した總數は實に三千四百名に達し、內入院加療した者は一千三百名、戰傷者の治療は一千名の多きに上つて居るが、戰傷者中不具にならず全快した者は總數の二十五パーセントと、なつてゐる右につき高原病院長は語る

傷病兵は皆元氣です一番感心する事はどんな重傷者でも絶對にうならない事で露西亞人、支那人の治療もしたが苦しがつてあばれて弱りました、今の處別に退屈する樣な事はないつもりです病室は何時も戰鬪談に花が咲き、蓄音機、圍碁、將棋等の娯樂品も完備して居りますし、時々聯合婦人會、慰問團等で浪花節や芝居等をやつて呉れます、又慰問金や慰問品もなかく澤山あるので、一同は非常に感謝して居ります

美年子女王
目出度く御婚儀

（東京十七日發國通）遞信政務次官子爵立花種忠氏令嗣種勝氏と北白川宮美年子女王との御婚儀は今朝目出度く取行はせられた

大吹雪の爲
西日本の通信全滅

（東京十七日發國通）十六日夜から十七日朝にかけて中國、九州一帶を襲つた大吹雪のため西日本の通信機關は全滅の狀態となつた大阪、廣島、熊本の各通信局では應急修理に努めつゝあるが通信は非常な遲延を免れぬ狀態である

二麻雀俱樂部に嚴重警告
絶對賭博を禁ず

新京署保安係では十八日正午から市內吉野町三丁目吉野マーヂャン俱樂部及三笠町一丁目中央マーヂャン俱樂部主人を呼び今後絶對に賭博的行爲の無い樣種々と注意を與へ、なほ當局の指示に從はず不都合の行爲があつた場合は斷然たる處知に出ずる旨を嚴達した

水泳コーチャ
伊太利から日本へ求む

（東京十七日發國通）競技チーム第十回オリンピック大會での優勝振りは世界の各方面に多大の反響を與へ、たがイタリーでは日本クロールの威力を痛感してかその泳法を學ぶべく外務省を通じ日本水上競技聯盟宛高石、齋藤、和田の三選手の中から一人を專門的コーチャとして四箇年契約で招聘したいと要請して來た然しこれが實現すれば日本最初の職業水泳コーチの出現となり三選手の將來の問題もあるので聯盟では其の善後處置に就き愼重考慮中である

直訴事件に絡まる
教唆事實濃厚
佐倉宗五郎の物語で

（東京十七日發國通）山田忠一直訴事件で昨夕刻警視廳に繋送された愛郷塾頭代理橘德次郎、土浦町東郷館主染谷忠助他六名は教唆事實濃厚、暮に山田が友人數名と東郷館を訪ねた際、談偶々愛郷塾頭の釋放に及び、染谷等は山田に佐倉宗五郎の物語りをして釋放運動は直訴が捷徑だと云ひ暗示を與へ、山田も之に動かされ直訴せんとしたものである

山海關戰鬪の忠勇美談（B）

萬夫守るも一夫以つて之を開かんと城を仰いで腕を扼し、六角堂方面砲擊による突擊路の開き得ざるに無念の涙を呑んで突擊命令を變更せざるを得なかつた

時は八年一月三日午前十一時過ぎであろ、不動尊そのものゝ如く城をにらんで動かなかつた大隊長松山中佐は「行くぞ」とばかり飛島の如く身を躍らしたと思ふ間に突擊部隊の中を縫ふて丈余の壁下に立つた

一筋の綱に力を得た大隊長の大軀はいと輕々と壁上へと舞ひ上る

敵を眼下に睥睨して命令は左右に飛ぶ

「占めたしめた」何をしめたのか姿は早くも天下第一關の方向に消へた

「よくもこんな所を登つたな」とは戰の濟んだ翌朝再び戰跡を踏査した時の述懷である

右は構成班長として聯隊の山海關城攻擊の當初終始〇〇聯隊司令部との連絡に任じ常に〇隊本部の前進に遲れず一人の奮鬪よく通信班の使命を果した

一月三日午前十一時頃は戰況最も酣にして敵機關銃迫擊砲陣地に對する砲兵の制壓射擊は一に電話線に依りて要求せられて居た

折しも增援部隊を搭載すべき軍用列車は敵火を冒し錦州に向つて前進を始む、當時急速なる構成を要し然も戰場に於て列車の通行は皆無と思惟したる關係上電話線は單に鐵道上を横過構成してあつた、自ら構成して之が實況を知得せる上等兵は汽車の運行を目擊し突如奮起細部を指示して部下に保線を命じたが部下も亦勇み立ち銃砲彈を冒して鐵道線路に至り列車の通過を待ちて電話線の修理を完成した、電話の利用上最も重要なる時機に突嗟の間斷線の修理を迅速ならしめ克く〇團司令部間の連絡を完ふし、以て敵防禦機關或は迫擊砲陣地に對する我が砲兵の制壓射擊を適切ならしめ、第一線の突擊に至大の貢獻をなした、平常「連絡」の二字を忘れざる上等兵の精神は敵彈下危險の中にあり乍ら連絡の中絶を防止し通信手の本分を完ふしたるものにして職責遂行の熱烈なる責任觀念は眞に衆の範とするに足る

×

山海關六角堂の堅壘は我が砲兵の巧妙な射擊を以つてしても突擊路を作る事が出來なかつた、漸くあらんかぎりは大隊長は豫て考へて居た所であつたが我が砲兵の猛射下にあつて勇敢にも機關銃の側防火を浴せる支那兵があるとは思ひ寄らない所であつた、刻々突擊發起の好機が迫る、〇〇づ第〇〇隊の二名勇敢にも六角堂の城壁をよぢ登つた、次で綱は壁下に垂れる、第〇〇隊の一部は續いて〇隊本部が次きに次にと綱を力によぢ登る、かくて六角堂は完全に我が有に歸した東關方面の敵から放つ彈丸は附近の壁上を浚ふ

軍曹は副官の口述する報告を筆記すべく圖嚢に手をかけた其の刹那軍曹は唸ると共に其の場に倒れた、居合せた同僚や傳令の手で繃帶は施された、胸から背に貫通銃創を受け瀕死の重傷だ、然し責任觀念の旺盛な軍曹は繃帶の爲僚友の前進遲滯を恐れてか繃帶を拒み大隊長殿は前進した早く行つて下さい、と呟いてやまない軍曹は書類を渡したい考が頻りに圖嚢を指すが聲は既に出なかつた、戰鬪の一段落を告げた、負傷者處理の爲假衞生班を訪ねた副官の來たのを知つた軍曹は、自分の擔任する功績戰鬪詳報等の申し繼をして再び深い眠りに陷つた、此の苦しい重症の裡にも公務に就いては細大漏れなく述べたが私事に就いては一言も云はなかつた、恐らく軍曹はこれが最後の積りと心殘りなく申送りをしたのだつたらう、が幸ひにも軍曹の適切周到な手當に依つて一命は取止めた、此の生死の境に在つて尚責任を忘れざるは實に平素に於ける修養の餘露にして眞に軍人の龜鑑と云ふべきである

果然人氣湧く
本社主催圍碁大會
森洋行初め各方面から賞品の寄贈盛澤山

來る二十二日開催の本社主催新春圍碁大會は久しい間此種催しがなかつた爲め一度この催しが本紙に

『發表』さるゝや各方面に非常な人氣を呼びつゝあり殊に執政府の中島諮議（三段）滿鐵矢野初段、地方側では原田初段田原氏等高級者の模範仕合も予想され、單に自分が一戰を試みて一日を樂しむといふだけでなしに夫等高級者の仕合を見るだけでもといふ參加申込みもあり、センセーショナルな人氣を煽つてゐる、夫れと同時に本社のこの催しに双手を舉げて贊し進んで賞品の寄贈を申込んで來る向き多く、中央通貴金屬商森洋行寄贈の銀製優勝カツプ一對（一個は圍碁大會の優勝カツプ、一個は近く催さるゝ麻雀大會の優勝カツプ）吉野町鞄商豐泰號

『寄贈』の大形トランク、吉野町二丁目時計店金華堂寄贈の置時計原金細工店のロイド眼鏡、峯長春堂の特製菓子等々率先して寄贈して貰つたのであるがこの外に金泰洋行、平本洋行、中谷時計店、みしまや吳服店、現代號、日の出、杉尾商店、北原紙店、酒井商店、森野商店、赤木洋行、村岡吳服店、廣春洋行、和登商行（日本橋通）乾寫眞館、丸商店等（順序不同）澤山の賞品寄贈申込店があるが、未だ寄贈賞品の品目が確定して居ないので品目決定次第改めて紙上で發表することにする、この狀態で進むと

『寄贈』の副賞が本賞を遙かに凌駕する狀態で、我社この催しが如何に各方面の人氣を呼びつゝあるかが窺はれる

猶は申込締切りまでにはまだ多少の日數があるが對局者の選定其他の準備もあるからなるべく早く申込まれたい本社申込電話は三三〇〇番である

傷病兵歸還

新京、公主嶺、鐵嶺、奉天、遼陽の各衞戍病院に入院中の傷病兵三十八名は十九日午後零時三十分新京發列車で大連經由內地に歸還することになつた、なほ新京十二名、公主嶺三名、鐵嶺九名、奉天十七名、遼陽二名である

大同學院の入學試驗
內地五ケ所で

滿洲國大同學院第二回入學生の試驗は京城、仙台、東京、京都、福岡の五ケ所で行はれることゝなり試驗委員は迫國務院總務廳人事處長、中原大同學院學監、西山文教部總務司長の三氏で、西山氏は十九日午後四時半發列車で先發する

日本基督大講演會

中央通日本基督教會では東京日本基督教會牧師で日本神學校講師なる鄕司慥爾氏を招聘し十九日午後七時から大講演會を催し一般多數の御來會を歡迎する由

長野縣人に

新京長野縣人會は名簿作製および總會開催の都合があるから在住者で入會してゐない向は職業、住所氏名を二十一日迄に同會事務所（東二條通）松茂洋行へ申込まれたいと

新京署慰安會

新京署では十八日午前九時半から全署員の慰問に本署樓上で滯京中の森尻甲一郎氏を聘し同氏の講談落語等を聽かせた

中東々部線
直通運轉

中東々部線浦鹽直通運轉は過日來中東鐵路管理局で試驗中の處支障なくウスリー鐵道との聯絡がされ左記時刻で運轉を開始してゐる日滿歐亞連絡の手小荷物受託も十七日から開始した、なほ第三四列車時刻はハルピンで待合時間が長く南部線から滿洲里方面の接續は現在二時間余で旅客に不便をあたへてゐた、これには中東鐵路は對浦鹽ウスリー鐵道ザバイカル鐵道時刻を考慮し左の如く時間に改正した

第四列車、ハルピン發午前八時二十分ポグラ着翌午前三時四十五分ポグラ發午前九時浦鹽着午後三時二十一分浦鹽發午前四時五分

第三列車ポグラ着午後一時十五分ポグラ發午後二時二十分ハルピン着、八時三十五分

花街
南海の小太郎

お正月の二日だつたか、三日だつたか忘れてしまつたが、あるところで、ちよつと電話を貸してねと艶めかしい聲に思はずふりかへつて見るとこの妓がスラリと立つてゐた、電話をかけてゐる、紅白の葛引とか云ひますね、あれをかけた島田髷、白い襟足

×

厚板の帶と背のあひだにさした扇、黑地の裲襠模樣、模樣は何だつたか、お尻の線の微妙なところに見惚れて記憶に殘つて居りません

×

この本人は南海の小太郎と申しまして、年は二十、朝鮮から移し植へられた解語の花、但し折るべからずの制札はたてゝない……

レビユウと野球萬歲

長春座で十八日を初日に野球萬歲として有名な小山慶司の統卒する日の出會が東京淺草から進出した富士唉レビユー團に合同した大一座が開演する、日の出會は野球節を以て斯界に定評のある小山慶司が編み出したスポーツ萬歲としてその異色ある演出が呼び物であるその他珍藝としては矢田一貫齋外太平樂の曲技が興味を集め又富士唉レヴユウ團の華やかな舞臺が人氣を呼んでゐるが、主なる踊子は富士美代子、花御門久子、森山百合子、高砂浪子、花柳文子、須美原久、人見康江、夏目靜江、石川滿洲子、大江菊子、富士冬子、等々入場料特等二圓、一等一圓六十錢、二等一圓、軍人學生半額、小人三十錢市中各所で前賣割引券を賣つてゐる

ラヂオ

十九日（木）

奉天
奉天后五、〇〇 レコード
錢行金銀相場 商業通信社
新京后五、二〇 演藝
新京后五、四〇 講演 中央銀行理事 吳恩培
東京后六、〇〇 ニユース 東京中央放送局編輯
新京后六、二〇 時事解說（滿洲語）氣象豫報及滿洲語ニユース
新京后七、三〇 ニユース（英語）
新京后七、四五 ニユース（露西亞語）
新京后八、〇〇 ニユース（朝鮮語）
新京后八、一五 ニユース 氣象豫報、放送局編輯及プログラム豫告
東京后八、三〇 時報
新京后八、三一 滿洲音樂（內地向）
東京后八、四五 ニユース 東京中央放送局編輯

鮮魚小賣相場

品名	價格	品名	價格
活鯛	九〇	氷鯛	[illegible]
アマ鯛	四二	マグロ	[illegible]
ゴリ切	四〇	スヽキ	[illegible]
サバ	二五	アジ	[illegible]
ボラ	三六	キス	[illegible]
蒲ボコ	二二	ホタテ貝	[illegible]
イワシ	[illegible]	オコゼ	[illegible]
アンコウ	[illegible]	タコ	[illegible]
甲イカ	[illegible]	伊勢蝦	[illegible]
車蝦	[illegible]	カニ小	[illegible]
アナゴ	二〇	アワビ	[illegible]
尾羽	一八	タイゴ	[illegible]

凄艶紅涙双（一八二）

鈴木彥次郎作　飛島久緒畫

「拙者亂心も仕らぬ、病にぢれての所業でもない、かねて覺悟の切腹。——佐渡どの。鐵之助いまはのきはのお願ひでムる。何卒、心してお聞き取り下されい」

片手をついて、靜かに述べる言葉——いさゝかも五音に狂ひを生せず、平素と何ら、變りがない

佐渡は、今更ながら、鐵之助の烈々たる氣力をきき、無言で、大きくうなづいてみせた

「おゝ御承知下されたか、忝ない、——佐渡どの、貴殿は天下の形勢を、何とみられる——友藩への義を重んじ、苦境にある幕府を助けて、敢然薩長に對して戰端を開かんされる貴殿の御決心も一個の武士さしては、雄々しい御覺悟でムらう、併し大義の前をすべてを忍ばねばなりませぬ、藩の前途を思はれるならば、もう一歩深く御考慮を願ひたい、今日の狀勢から鑑みても、もはや德川氏に天下をまかせをくべき時ではムらぬ、ましてや、内にせめぎ合つて無益に藩兵をそこね、戰費を發すことは、ひいて、我國を疲弊せしむるもの——眞に憂慮に耐へぬ次第でムる。此の際當藩の如きも、純然たる勤王の旗をかかげ王政維新の大業を輔翼し奉り天下の人心を一新して、國策樹立の途を講じなくては、藩の運命まことに、危い限りでムりませう、それに何事ぞ奥羽列藩同盟の如き、愚舉に加するとは！目下の場合私情を棄てゝ、大義名分を明かにし、どこまでも、國運發展に意をそゝぐべきではないか佐渡どの、まだ此の理がおわかりなりませぬか！大義に基いて、けつきする時何で德川氏の意を慮り、諸藩の義理を氣遣ふ必要がムらう、不肖鐵之助病弱にして餘命いばくもなく王事に奮さんとしてその實行の覺束なきを知り、ここに自ら命を縮め切り、死を以て、貴殿を諫め、貴殿のお力により、藩の方針を一變されんこと、こひ願ふものでござる佐渡どの、鐵之助、今後の言葉、とくと、御考へ下されい」

烈士、最後の正論を吐く。——言々句々、實に肺腑より出づる眞實の叫び！

剛頑な佐渡も、鐵之助の熱誠ほとばしる諫言には、さすがにかへす言葉もない

ただ、首を垂れ、默々として聞き入るのみ。——四戸次郎の如き、激しくきよきして、面もあけ得ない、

——腥慘の氣は、室内にみなぎつた

「佐渡どの、御返事、しかさ承りたい！」

鐵之助の聲は、凛然として、ひゞく。

佐渡は、その氣魄にうたれて思はず、片手を疊についた

「女眺氏、段々の御意見承り佐渡始めて、迷夢たり醒めた心地が致した、向後心をかへし、其許の御說に從つて、勤王を勵む所存なれば、御安心下されい」

神妙な言葉に、鐵之助は靜かにうなづいて、再び問ひ返した。

「そりや、奥州列藩同盟にも斷じて參加されぬ御覺悟でござるな……」

「されば、——佐渡一人の考さしては、もろん、その積りぢやが歸國して見ねば確答は致されぬ、——いや、然し拙者も、かうなつた以上、及ぶ限り說き伏せて、藩の方針を正しく導いてゆく決心ぢや。」

佐渡の返事は、どうやら曖昧になつて來た、けれど鐵之助は、今更にくどくは、問ひ詰めない

大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

購讀料 一箇月 金八十錢　郵稅 一箇月 金十五錢
新京永樂町四丁目一番地
發行所 新京日日新聞社
電話 三〇〇〇・三二五番
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 谷啓二郎

兵は實戰でも演習と同じ元氣
東寧の戰線から歸來した末藤少佐記者に語る

今回の東寧實滿ボグラカ方面の李杜、丁超王德林、關德錄、劉萬魁匪討伐に活躍した末藤少佐は該方面の討伐一段落ご共に報告打合せの爲來京したが同少佐は語る

今同の戰鬪に永て軍隊は常に零下三十五度の酷寒を進軍した、夜間行進が多かつたので非常に苦心したが、東寧よりボグラへ向つた時などは殊に烈しかつたが、一名の凍傷患者もなく皆元氣であつた、兵は皆恍惚で彈丸雨飛の中でも殆ご演習さ變りがないのには感心した、日本軍が到着するや特產物は早速輸送み開始した又ボグラには稅關が九日成立した

王德林軍解消 〇團討伐行動打切

【ボグラニチナヤ十七日發國通】王德林は既に露領に入り武裝を解除されたが部下は還く東寧西南地區に退却四散した狀況右の如くだから同方面に作戰した〇團も必要部隊を殘して近く主力の討伐行動を打切る筈である

東部線沿線 人心安定す

【ボグラニチナヤ十七日發國通】東部線沿線は閻慶祿部隊歸順既に平定し人心又安定した

三角地帶 完全に肅淸

【奉天十八日發國通】三角地帶内に於て日滿討伐隊に急追された鄧鐵梅、劉景文の部隊は已に四散し、首領は僅かに岫巖北方地區に余燼を保つて居る、又鳳凰城西方地區に殘存して居る李福田、李慶勝は進退に窮して歸順の色あり

双城子に馬賊

昨十七日午前十時頃李樹縣双城子（滿鐵沿線蔡家驛北方十七支里）に七名の匪賊來り現金、食料品を强盜して東北方に逃走した

高橋藏相の財政方針演說
對外爲替安定を强調

【東京十八日發國通】二十一日の休會明議會劈頭に於いて表示される高橋藏相の財政方針演說大綱は十九日の臨時閣議に附議決定される筈だが骨子左の如し

先づ明年度豫算膨張の止むなき事情を述べ他方歲入に關しては財界現狀からして租稅其他の經常歲入の增收計畫を現現するは當を得る策にあらざるを以て不足歲入は公債發行によつて、これを補塡する方針に出でた經緯を開陳し併しながら財政建直しの一助さしては財政稅制の整理を必要さするが故に政府に於ては稅制改正委員會及び其他の機關を通じ目下調査研究を進めてゐる旨を論じ更に經濟政策に就いては巨大なる公債は概ねこれを日本銀行に引受けしむるが而も政府は極端なるインフレイションを警戒し日本銀行の特宜に適應したるマーケツトオペレーション其他の通貨政策を執つて經濟界の安定さ構成を招來せしむべき主旨を誇張これさ密接なる關係を有する爲替對策に就いては爲替管理法を制定して我國の對外爲替相場の安定を期する旨を述べる

協預利下げ 尙早
銀行代表協議會で意見一致

【東京十八日發國通】協定預金利下問題で昨日池田、三井、八代、住友銀行代表等協議の結果時期尙早論が有力で、此際一先づ打切つて金融情勢を見た上で又考慮するさ意見一致した

昨年度綿布輸出高

【東京十八日發國通】昨年度綿布輸出は輸出綿糸布同業會調査で
二、〇三、七七一（單位千碼）
二八八、五六〇（單位千圓）
前年度より四割四分の增加である

一月中小賣物價指數總平均

【東京十八日發國通】日銀調査一月中の小賣物價指數總平均一四八、一前月に比し一分四厘高

國際陸上競技 一九三二年公認記錄
日本は南部の走巾と三段跳

【東京十七日發國通】國際陸上競技聯盟では一九三二年度公認世界記錄を發表し此程全日本陸上競技聯盟に通告して來たので同聯盟では十二日午後六時發表した

公認世界陸上競技記錄（〇印新）

種目	記錄	保持者 國籍	年月日	場所
△競走				
百米	一〇・三	ウイリアムス（加）	三〇、八、九	トロント
	一〇・三	トーラン（米）	三二、八、一	羅府
二百米	二〇・六	ロック（米）	二六、五、一	リンコルン
三百米	三三・二	パドック（米）	二一、四、二三	レッドランド
〇四百米	四六・二	カー（米）	三二、八、五	羅府
五百米	一、〇三・〇	タベルナリ（伊）	二九、六、二五	ブダペスト
〇八百米	一分四九・八	ハムソン（英）	三二、八、二	羅府
〇一千米	二、二三・六	ラドメーク（佛）	三〇、一〇、一九	巴里
〇千五百米	三、四九・二	ラドメーク（佛）	三〇、一〇、五	巴里
〇二千米	五、二一・八	ラドメーク（佛）	三一、七、二	巴里
三千米	八、二〇・四	ヌルミ（芬）	二六、七、一三	ストツクホルム
〇五千米	一四、一七・〇	レエチネン（芬）	三二、六、一九	ヘルシンキ
一萬米	三〇、〇六・二	ヌルミ（芬）	二四、八、三一	クオピオ
一萬五千米	四六、四九・六	ヌルミ（芬）	二八、一〇、七	伯林
〇二萬米	一時間〇四、三八・四	ヌルミ（芬）	三〇、九、三	ストツクホルム
〇二萬五千米	一、二〇、〇四・〇	ヌルミ（芬）	三〇、九、三	ストツクホルム
	一、三三、二六・八	マルチリン（芬）	三〇、九、四	ヴイープリ
〇三萬米	一、四〇、四八・六	リバス（アルゼンチン）		
一時間	一九、二一〇米	ヌルミ（芬）	二八、一〇、七	伯林
二時間	三三、三八五米	ダーリー（英）	二三、一三、二二	ロンドン
半時間	九、九七七米	ヌルミ（芬）	三二、五、一三	ペノスアイレス
△競步				
三千米	一二、三一・八	フスムツセン（丁）	二八、七、七	コペンハーゲン
五千米	二一、三九・八	フスムツセン（丁）	二八、七、七	コペンハーゲン
一萬米	四四、三八・〇	フスムツセン（丁）	二八、八、八	コペンハーゲン
〇二萬米	一、三六、四四	パレンチ（伊）	三二、一〇、二五	ゼノア
△障碍				
〇百十米	一四・四	シヨスチツト（芬）	三二、八、二九	ヘルシンキ
	一四・四	セーリング（米）	三二、八、二	羅府
	一四・四	ウエルスト	二九、八、二五	ストツクホルム
	一四・四	リヨーム（瑞）		
二百米	二三・〇	ブルーキンス（米）	二四、七、一	アイオワ
四百米	五二・〇	ターラー（米）	二八、七、四	羅府
	五二・〇	ハーデン（米）	三二、八、一	羅府
△跳躍				
立巾跳	三米四七	ユーリー（米）	〇四、八、二九	セントルイス
〇走巾跳	七米九八	南部忠平（日）	三一、一〇、二七	東京
立高跳	一米六七	キヨーリング（米）	一三、二、〇四	ニユーヨーク
走高跳	二米〇三	オスボーン（米）	二四、五、二七	ニユーヨーク
〇三段跳	一五米七二	南部忠平（日）	三二、八、四	羅府
〇棒高跳	四米三七	ミカー（米）	三二、八、三	羅府
△投擲				
〇砲丸投	一六米〇四	ヘルヤツツ（洪）	三二、六、一二	ボスナン
〇兩手	二八米七七	ダラニイ（洪）	二七、九、二〇	ブダペスト
〇圓盤投	五二米七八	ジエイツツブ（米）	三二、八、三	ピッツバーク
〇兩手	九〇米一三	ニツクランゲン（芬）	三二、七、二五	ヘルシンキ
〇槍投	七四米〇二	ヤルヴイネン（芬）	三二、六、二七	トウルク
兩手	一一四・二八	ヘツクナー（瑞）	一七、九、二〇	カールスコガ
ハンマー投	五七米七七	ライアン（米）	一三、八、一七	ニユーヨーク
重錘投	一一米五三	マグラス（米）	一一、九、二三	モントリアル
△繼走				
〇四百米	四〇・〇	トツピーダイヤー キーゼルワイコウ（米）	三二、八、七	羅府
八百米	一、二五・八	ハウスボラハ ミスレウイス（米）	二七、五、二一	羅府
〇千六百米	三、〇八・二	フカワーナー アボウイツチカー（米）	三二、八、七	羅府
千二百米	七、四一・四	マルチンウエルク サンソンハーソン（米）	二六、七、七	伯林
〇六千米	一五、三五・六	ハリスコーチス ヘラチトーマス（英）	三二、八、三〇	ケルン
〇混成				
〇十種競技	八四六二點	バウシユ（米）	三二、八、六	羅府

繪島黑船往來

映畫化上映及上演　（作）寺島柾史　（畫）布施長春

第四回 三つの疑問（四）

『は、はやく、話があるならいふかい』

牛うれしく、半怖ろしく、ふるえながらも藤太は、下つ引の貫祿を失ふまいとした。

『ねえ、旦那、怪しい女を承知で、つて見のがして下さると、その～はりおまへさんの役徳で……』

はては上半身を藤太にぴつたりと寄り添はして、甘やかにさゝやく。

おまへさんの役徳でこの場でなんとか相談に乘らう。そのかはり自宅までついてこられては與實困る……といふのが、女の口うらだ。人ひとり通らぬ、こゝは夜更の不忍池畔、女が、しかも充分に凄みのある磨きのかゝつた美女が五體を投出し、男の自由にならうと

た強烈な匂ひが、その右の掌から發するのを覺えた。

と、藤太は、その強烈な匂ひにむせび、おもはずふら〳〵とこん倒しさうになつた。

『オホ……』

といふ、女の笑聲が、かすかに尾を引く……

『うぬ』

藤太は、半狂亂に、女に飛かゝらうとすると、妖女は、ついと身を引いた。

藤太は、意久地なくもよろめいた。

『どつこい、その手は……』

女は、さらに、晴やかに笑つてなほも盲蛇のやうに襲ひかゝらうとする藤太を、こんどは手厳しく突のめしておいて

『旦那、いやさ、手先か下つ引か

いふのだから、私立探案の青剃り藤太も、ます〳〵妙な氣になるのも無理はあるまい。

あぶない瀬戸際だ――とおもつた。

生命にかゝはるほどな、恐ろしい目に會ひたいと、おのれから進んでやつてゐる捜索の役目だが、その、生命を狙ふ魔女のしぐさが、いさゝか過ぎる。

藤太は、襲ひくる妄想を振り拂つた。

『そ、そんな色があるなら、おれア、なほのこと、おまへの家までお供がしたいものだなア』

『まア、旦那の性わる……これほど女がたのんでも、おまへさん、うんといつてくれない？』

『おれア、こんな辨天の色戀がいやだア』

『だつて、それぢア……』

と、少し鼻聲になつた女、なほも藤太を、左の柔腕で抱きすくめておいて、内ふところから右手を出し、それをいきなり藤太の顔へもつていつた。

『な、なにをするンでい』

藤太は、もがいた、女は右手を振り拂つた途端、いやな、いやア

知らないが、おまへさんごとき蝋た役人の手に引つかゝるやうな。あたしぢやないわよう』

『……うぬ。……』

『ねえ、默つてあたしのいふなりになつてりやいゝくせに、とんだ巧名手柄をしようとあせつたおかげで、その態はなんだい』

『て、てめえは、あ、あの井戸端の化け……もの……』

突きのめされて、意久地なくもよろ〳〵と、冷たい大地へ尻餅ついた、青剃り藤太、女にさんざ嘲つかれ激憤し、ふたゝびおき上らうとしたが、もはや、五體がしびれて動かぬ。

女の掌から發散した、怪しくも強烈な麻醉の匂ひが、五體に廻り浸むでゆくやうに感ずるところは、もう、次第に藤太の意識の薄れてゆくときだつた。

『ざまア見やがれ、そんなことでこのあたしが召捕れるかい。さア朝までそのまゝ、夜露にぬれておやすみよ……』

大地にうごめく男を尻眼に冷笑を投げて、妖女はそのまゝそゝくさと、やみくもの彼方へ消えてしまつた。

代表部總動員 最後の努力へ
各代表それぞ゛手別けして 各國代表と接衝す

〔ジュネーヴ十八日發國通〕イーマンス委員長、サイモン外相と談會して得た結果に基き我代表部は午後九時から第二次首腦部會議を開き、先づ松岡代表杉村次長よりイーマンス委員長、サイモン外相、ドラモンド總長等の折衝經過を報告し、次で之に對する對策に就き愼重審議を行つたが代表部としては兎も角も此の上の折衝に尙希望を捨てず、あく迄政府訓令の趣旨に基づいて最後の瞬間迄奮闘すべき事を申合せ最悪の場合に處する覺悟をも決定した、之が爲松岡代表は明朝ドラモンド總長と會見して折衝する事となり長岡代表は佛國代表マッシーグリ氏と、佐藤代表は獨逸代表クラー氏、伊太利代表ピアンチエラ氏と折衝して十八日午後の十九箇國委員會開會直前迄最後の努力を續ける事に決定し午後十一時二十分散會した

『デリケートだ 會見內容はいへぬ』
イーマンス議長訪問後の 松岡代表の一言

〔ジュネーヴ十八日發國通〕松岡代表は政府の回訓到着直後開かれた代表部首腦部會議を終ろや直にイーマンス委員長を訪問し次でサイモン外相を訪問一時間半に亘り懇談、回訓の趣旨を傳へ我立場の說明に努めた、松岡代表は右會談後も何等語らうとせず「問題はデリゲートだから內容は一切云へぬ」と口を噤して居る、一方杉村次長も午後六時過ドラモンド總長と會見し約三十分間接衝した

ることを闡明したが何れも前途に可成りの困難を豫想する顔色を示し彼等自身は兎も角さし十九國會で通過し得るか否かは逆睹出來ぬと臭はせた模樣で本日の會議は大波瀾あらんと豫測さる

我代表部に 回訓到着
直に首腦部會議開催

〔ジュネーヴ十七日發國通〕ドラモンド修正案に對する帝國政府の回訓は十七日午後四時我代表部に到着した、右の結果午後四時半より松岡代表以下會同して首腦部會議が開催された

回訓趣旨を說明

〔ジュネーヴ十七日發國通〕松岡代表は十七日午後五時サイモン外相、同六時からイーマンス議長を、長岡代表はマッシギリー氏を夫々訪問し回訓の趣旨を說明して日本が受諾し得べき最大限度の讓歩な

滿電のバス 中央通にも運轉
目下具体案研究中

異常な發展を續けてゐる新京は從來の交通機關では不備の點が多く先般發表された國都建築局の案にもバス網の設置が計畫されてゐるが滿電では現在の日本橋通りの外中央通りにも新に運轉を開始せんとする議起り目下具体的に調査中である

第七、第十六の各旅
一、天津附近　第十八旅、砲兵一個旅
一、津浦線　第十四旅、騎兵一個師
一、北平附近　第十二、第八の各旅
一、平漢線方面　第十七旅、騎兵二個旅
一、平綏線方面　第十旅又前線に在つた共同輜重第一隊の一部は北平附近に引上げつつある、尙ほ沈克は昨十七日當地通過灤州に向つた

萬關內東北 軍總指揮
這々の態で北平に引返す

〔天津十八日發國通〕關內東北軍總指揮に推された萬福麟は事件直後灤州に向つたが軍の統制とれず、却つて青年將校等のため慘々に毒付かれ、這々の態で北平に引返し、近親者に東北軍の軍規紊亂を洩らし、最近全く意氣悄沈の態であること

學良軍の 配備狀況

〔天津十八日發國通〕最近の調査による學良軍の配備概要は左の通りである
一、秦皇島方面の前線第九旅第二十旅、騎兵第三旅、步兵四箇營
二、灤州東北方一帶第十六旅
三、灤州南方海岸方面、騎兵第四旅
四、塘古天津間方面、第十三旅團
五、天津北平間、第十八旅、砲兵若干

滿蒙大探險隊が 奧地富源調査
今春三月を期して 一流專門家百名の大團体で

〔東京十八日發國通〕世界の寶庫を誇る滿洲國では埋藏量百五十億の大金鑛を求め凡有富源が地下に深く埋つたまゝ未開發の內に取殘されて居る處から昨年末我參謀本部に宛て滿蒙富源開發調査團の派遣を求めて居たがその後滿洲國の匪賊は一掃されたので三月を期し、大探險隊を編成して滿蒙の奧地へ向け遠征の途に就くことに決定した調査團は各大學等からピックアップした我國一流の專門學者百名の他新聞通信記者班、陸地測量技師隊活動寫眞等を中心に編成するもので關東軍司令部でも滿洲派遣軍中の地上部隊や飛行機迄出動させて一行の護衛警戒に當る計畫である調査隊の顔觸れは參謀本部で詮衡中で近く發表の運びとなつたが此の空前の調査團の渡滿に依り謎の儘秘められて居た滿蒙の寶庫も愈々開發の緒に就く譯である

山海關戰跡 觀察の
墨國武官我軍の公正を激賞

〔天津十八日發國通〕滿洲、山海關、天津方面觀察に來つた駐日メキシコ公使館付武官ケチデイ中佐は昨日山海關に到着、戰跡を視察し我方より事件の眞相經過を說明せるに同氏は日本軍の公正なる行動並に戰後の處置に敬意を表し頗る之を激賞した

北支諸軍の 配備狀況

〔天津十八日發國通〕商震、宋哲元、龐炳勳、沈克等の雜軍部隊の移動も大體終り秦皇島附近熱河省境に配備されてゐるが本日現在の東北軍の配備情況概要は
一、秦皇島附近　第第十九、五、第二十旅、騎兵第三旅、砲兵二個團、騎兵第四旅
一、熱河省內及熱河省境附近　第十九、第三十、第二十九

首都警察廳 檢擧成績良好
事故の發生も減少

公安局を廢止し新京首都警察廳設置し新京城內に五警察署を設置し、首都の治安に當つてゐるが、十日設置以來の管內發生檢擧犯罪件數を調べると、發生百五十五件、內城內百三十三件、城外二十二件、檢擧數百二十五件、內城內百十二件、城外十三件、內各犯罪別に見ると發生窃盜三十八件を筆頭に、續いて支那特有の阿片事件三十件、强盜二十六件、賭博十五件、傷害四件、詐欺恐喝四件、殺人二件、傷害致死三件、殺人未遂四件、誘拐十一件、失火五件、其他十三件、檢擧數强盜十三件、窃盜二十三件、阿片三十件、賭博十五件、殺人二件、傷害致死三件、傷害四件、詐欺恐喝三件、失火三件、其他十七件、で發生に對し檢擧は非常な好成績を示してゐる

一面坡の日本語 學習者約二百人

滿洲國協和會一面坡辦事處では昨年秋以來日本語學校を開設し日本語を教授しつゝあるが第二男子小學校は高級一八名初級二〇名第二女子小學校は高級九名初級三二名特區第六小學校高級四〇名日語研究會（商務會）六七名計百八十七名で何れも十四五歲の者が多く、三十五六歲の者もあるが、何れも熱心で授業時間の增加を熱望して居る同辦事處は手不足のため一週間に二時間宛に限定してゐる日系工作員を通じての日滿親善の度合は著しく增進した

特產出廻

〔新京十八日國通〕單位キロ

	品目	數量
新京	大豆	六〇
	高粱	三〇
	雜穀	二五四
	木材	二五
	豆粕	一一二
	其他	一三九
	合計	六三〇
中東聯絡	大豆	三、四八〇
	豆粕	九八五
	其他	六
	合計	四、四七一
吉長聯絡	大豆	一、一三〇
	雜穀	三〇
	木材	四六
	其他	六九
	合計	一、二七五
右總合計		七、三七六

永田山下兩氏 來滿

〔大連十八日發國通〕山下汽船會社々長山下龜三郎氏及民政黨代議士永田善三郎の兩氏は本日「ウラル丸」で滿洲視察の爲來連一兩日大連滯在の上奉天、新京へ向ふ筈である

種痘未了者は 早く
十九日から 三日間延期

太子堂で十六日から施行中の臨時種痘も十八日をもつていよいよ終了したが、三日間の受痘約千五百人で未だ未了者も可なりある模樣であるから新京署衛生係ではなほ引續いて三日間行ふ事となつた
午前十時から
十九日　西廣場小學校
二十日　室町小學校同
二十一日　商業學校同

昭和土木新 京進出

朝鮮光州に於て土建界に重きをなしてゐる昭和土木建築合資會社は此度市內東二條通三四番地に假事務所を開設することゝなり支配人香推豊氏は昨日本社を訪問挨拶した

農村負債問題 農相奔走

〔東京十八日發國通〕今議會の重要懸案たる農村負債整理問題に關しては十三日後藤農相と高橋藏相と會見し資金關係に就き種々懇談するところあつた、其後兩省間には頻繁に事務的折衝が行はれ國家保障の限度、資金融通額等の具體的項目に就ても種々協議を重ねてゐたが農相は十七日首相を訪ひ藏相との會見經過を報告し首相の意見を求むる處あつた右の事情より觀て大藏農林兩省の事務的折衝は十八日中には大體の諒解が成立するものと觀られ、從つて二十一日の休會明け劈頭に於ける首相の施政方針演說に於ても負債整理法案提出の意向を表示するものと見られてゐる、負債整理案は前議會に提出された負債整理組合法案に資金融通に伴ふ損失の國家保障案を加へたものである

新入營兵等 元氣で着連

〔大連十八日發國通〕旅順〇〇隊入營兵及び旅順、遼陽各衛戍病院看護兵入營兵〇〇〇名は旅順〇〇隊附中村大尉に引率され今朝九時入港のうらる丸で着連し關東倉庫に一泊の上明日各衛戍地に向ふ筈であるが右につき輸送指揮官中村大尉は語る
今年の入營兵は時節柄特にはち切れさうなやゝな元氣です十四日神戸に集合、身體檢査を行ひ十二名不合格で歸鄕させたが是非とも滿洲に連れて行つて呉れと泣きつかれて弱りました

劍舞の會

十九日午後四時半から新京商業學校講堂で地方事務所社會係主催の劍舞の會が催される出演者は神刀派正義派劍舞術師範多田正義氏外三名入場無料多數來觀を希望する

經濟

海外市況（十七日）

倫敦銀塊現物　一六片一六分三
先物　一六片八分七
紐育銀塊　二五仙四分一
孟買　五〇留片一六分七
米英爲替　三弗三五仙
米日爲替　二〇弗五五仙
米支爲替　二六弗
スチール株　二六弗八分三
上海標金寄付　七七九兩

大連錢鈔（十八日前場）

現物寄付　九九五　跡　九九、〇
先物寄付　一〇〇四　跡　一〇〇五

阪神相場（十八日）

日米爲替一回賣　二〇弗一六分九
一回買　二〇弗四分三

奉取相場（十八日前場）

寄　一〇一、四〇　高　一〇一、六〇
引　一〇一、六〇　安　一〇一、三五
出來高　四四一〇　拜物　一〇一、八〇

京取相場

現物
大豆　一三、五五　出來高　一六車

城內錢鈔相場

種別	相場
鈔票對金票	九九、六〇
現大洋錢對金票	九八、五〇
國幣對金票	九八、二〇
大洋錢對鈔票	九八、九〇

野菜相場

新京市場小賣相場表
一月十八日調「菜果之部」

種別　白菜　サツマ芋　里芋　ツクネ芋(内地)　蓮根　九大根　玉葱　生姜　ウド　栗内地
値段　〇四　〇三　〇四　〇三　〇八　〇五　二〇　一五　一六　一四　〇六　〇四　〇八　〇九　二〇　一二　三〇　二〇　二五

種別　蓬蓮草(大連物)　同(地物)　山芋　牛蒡　白大根「大連」　赤大根　人參　ミツバ(大・小)　ワサビ　茄子
値段　一一　〇五　〇三　一〇　〇八　〇五　〇四　〇八　〇六　〇六　〇四　〇三　〇二　〇五　〇二　五〇　七〇　〇四

同大連　一五
ワクギ内地　〇五
同地物　〇三
春菊大連　〇二
馬鈴薯　〇三　〇二
水菜同　〇八
ユリ子　二五〇
天津梨　一二五
バナナ　一一八　一五
テーブル　四〇
柿内地　一〇五　一五
トマト　一八

セリ内地　一五
内地蕨　〇八
玉菜　〇五
カブラ大小　〇四　一〇
赤干内地　一五
胡瓜内地　〇二　〇五
リンゴ　一三　一〇
内地梨　一五　一八
ミカン　一二　一八
ジャボン　四〇　五〇
ブドウ　一二　二〇
西瓜　二〇

三府十八縣の共產黨檢擧事件

十八日記事掲載解禁　檢擧者未曾有の多數

河上博士も連座

(東京十八日發國通) 昨年十月十八日以來東京を始め三府十八縣に亘つて檢擧された共產黨事件は關係檢擧者が未曾有の多數に達したこと、社會的地位ある名士が檢擧された等從來の檢擧に比し特異性を有して居たが、愈々十八日午後五時(日本時間)を期し該記事の掲載禁止を解除される事となつた

潜行的再組織運動と戰慄すべき魔手

(東京十八日發國通) 日本共產黨は官憲の連續的鐵鎚により全く潰滅せるものとされてゐたが一味は飽迄執拗にも潜行主義一點張りでその再建を圖り學校、工場、農村等に於て着々その

＝魔手＝を延ばしつゝあつたのを探知した當局はこれが根本的掃蕩を期すべく帝都、大阪、名古屋、廣島、神奈川、新潟、福岡、青森、山形等の三府十八縣下に於て昨年十月卅日を期し一齊に飛躍、日本共產黨を大々的に檢擧した、事件は新聞記事を差止め當局に於て鋭意之れが取調中のところ一月十八日午後四時を以て記事解禁されるに至つた、日本共產黨の潜行的再組織運動の內容は左の如くである

日本共產黨は三一五、四、一六の兩大檢擧以來絕へまなく打ちつゞく當局の彈壓に一人も殘さず殲滅せしめずんば止まぬ檢擧に次ぐ檢擧に全く潰滅したかに見えたが執拗なる

＝彼等＝の魔手は地下へ地下へと潜入しつゝあり、着々として黨の再組織に向つて進行しつゝある情勢を察知して檢擧當局は、工場、農村、學校を初め各職場に現れる赤の蠢動を片つ端しから檢擧してその本據を深る一方各方面各階級に亘つて廣く根を下してゐる資金網シンパサイザー網を完全に破壞するに非ずんば黨を潰滅し得ずと見てとつたので從來は可成り手ぬるかつたシンパサイザーの檢擧に向つて全力を注ぎ、各大學、專門學校の教授、學生、サラリーマン、商店員等各階級層に亘つて日に日に檢擧されるシンパサイザーの數は枚擧に遑なく黨がこれ等シンパサイザーの獻金の巨額を投じて建設した秘密印刷所も發見破壞されるに至つた、それにも係らず黨の機關紙はあらゆる方法に依つて碎行された戰鬪的無神論者同盟、作家聯盟、犧牲者救援會赤色教育團、プロレタリヤエスペラント同盟、その他の外廓團体の

＝擴大＝と共に擴大强化につとめつゝあつた、然し乍ら當局は前記の如くシンパサイザーの徹底的檢擧が効を奏し必然的に黨は極度の資金難に瀕しその結果狂暴的な事件となつて現はれ沒落の一步を踏み外すに違ひないと警戒しつゝあつた折柄、當局の豫期通り果然昭和七年十月五日、東京市大森町川崎第百銀行襲擊の赤色ギャング事件となつて現はれるに至つた、之れは日本共產黨にとつて致命的な黨員の

＝誤謬＝を暴露したもので、必ずやこれが對策を講ずる爲に新方針を決定するためにも黨首腦部(中央部の大會)が開催されるであらう、その機を逃さず一網打盡に檢擧し殲滅せんと當局は手具脛引いて待つてゐた、たまたま革命十七周年記念日(十一月七日)を前にして當局では愈々神經を鋭らして警戒してゐた折柄、十月中、國際共產黨員(支那人)がコミンターン本部より日本テーゼをもたらして秘かに入京せりとの報に接すると共に同じ頃(十月中)東京市外某所に於いて革命記念日對策並に新テーゼ承認に關する日本共產黨中央部員の會合が行はれることを探知し、これを

＝襲擊＝したが失敗に歸した、續いて同樣會合が成城學園某教師宅に於いて行はれつゝあるところを知り、これを襲ふたがこれ又重要人物三名を取り逃した、一方次ぎ次ぎと會合の場合を襲ふた黨中央部は警視廳管下に於いて會合を持つことの不可能なるを知り、東京を避け近縣に於て黨大會を催すべきを策し、その場所を熱海に選び各部員はそれぞれの隱れ家から三々五々これに集合しつゝあつた、早くもこれを探知した警視廳は彼等共產黨員の

＝銃火＝を冒して十一名を檢擧した、一方東京市內に於て黨の指令傳達が頻繁に行はるべきを察知した警視廳當局は市內各所に警戒網を張つた結果赤色ギャング事件からその名を現はしお父さん事日本共產黨資金部責任者久喜勝一は淺草で執行委員長德川車長風間文吉を京橋三原橋で岩田義道を神田今川小路で何れも街頭連絡中に逮捕、十一月三十日まで一ケ月の間に東京地方檢事局管內で檢擧されたけでも三百四十名に達したのであつた、尙今回の

＝檢擧＝によりシンパ關係者は殆んど根こそぎに檢擧されその爲め常に左翼論壇に在つて左翼論者を指導しつゝあつた京都大學勅任教授經濟學博士河上肇、東京商科大學助教授大塚金之助氏等も檢擧さるに至つた、更に之等檢擧の彈壓を喰つたものの中には現任官令息現任官立大學長の令息等が存在する爲めに教育上の大問題としても取扱はる事となり、折柄繁かる帝國會議にても此の問題を中心として相應辛辣なる質問が行はるべく、問題の展開如何によつては或は政府側陣營の一角が

＝破壞＝さるやも知れざる形勢を示して居る而して熱海以下各地にて一齊に行はれる共產黨員檢擧模樣左の如し

大阪の檢擧者

△渡邊克(二三)松山市立花町二五、大高、文、三退學、黨並共青黨員、
△諸岡謙三(二三)佐世保市福石町四四、佐高二、退、共青、
△岡橋讓(二四)奈良縣磯城郡大福村字大福二二三、外語英卒、黨員、
△井上幸男(二六)鳥取市吉方町一九七、黨員
△石橋長七(二七)和歌山縣日高郡印南町一七四七京帝大卒、黨員
△瀧川くに枝(二三)三重縣南牟婁郡鵜殿村二二四、黨書記
△吉井武造(二二)大阪市浪速區立葉一二八七、大阪商大豫退學、黨員
△奧田平(二三)大阪府南河內郡磯長村字太平五一、訓導、黨員
△宮武謙一(二二)京都市下京區若宮通正面下る、一高卒業、黨關西地方委員
△永井駿(二六)鹿兒島縣豐山郡瀨戸田町三〇五、東大農科卒業、大阪市中央市場合員、武器運係
△熊田藤三郎(二八)京都府天田郡雀部村字土師四七五、黨員
△倉田悌一(二三)廣島縣沼隈郡赤坂村、東北帝大卒業、大阪市書記、黨員
△中野寅市(二五)大阪市東區川西町四五五、天師卒業元訓導、全協一般
△幽澤舜(二四)大阪府北河內郡津田村、天師卒元訓導、全協一般
△竹川米雄(二一)大阪市北區中本町二ノ五九、元訓導黨員
△上田勳(二四)今治市字今治村四二六、中學四退學、共青
△藤井正義(二四)岡山縣英田郡林野町、黨員
△大野秀吉(一九)大阪市港區新炭屋町三四、黨員
△中矢健三郎(二四)大阪市港區九條通四ノ三八〇號盤土黨員
△釜泰泰(二三)朝鮮慶尚南道釜山府谷町、自動車助手、黨員
△橋本春吉(二三)三重縣志摩郡坂手村、全協一般
△曹孝兵(二四)全羅南道莞島郡蘆花面、黨員
△仲志嶺朝藏(二六)沖繩縣郡平良村、黨員
△鐘和(二三)全羅南道潭陽郡水北面豐水里全協土建
△河島庄二(二六)神戸市須磨區平田町、大阪局雇、黨員
△李白春(二〇)全羅南道康津面、黨員
△任鍾台(二七)[illegible]道秋川郡邑面中里、黨員
松浦繁藏(二三)岩手縣九戸郡戸由村字戸由一二一、大阪市電車掌、共青
△飯田豐一(二三)奈良縣葛城郡河合村大字川台、黨員
△蒲老原才藏(二二)鹿兒島縣給良郡串人町、黨員
△朴永緒(二四)慶尚北道尙州郡青面里、共青
△保田建三(二四)和歌山市三番町五、共青
△向出春雄(二一)奈良縣磯城郡上立郷村、共青
△楊井英一(二〇)大阪市西區南堀江通二丁目二七、黨員
外二名

宮城縣の檢擧

共產黨再建運動の全國的總檢擧に際し宮城縣に於ては桂特高課長指揮の下に全縣各署一齊に十一月十四日午前五時を期して行はれた、この日仙台署では長谷川特高主任の指揮する警官隊は本多博士の地元だけに防彈チョッキに身を固めた決死隊五名數名の警官を配置して活躍し午前九時までに東北帝大理學部助教授理學博士服部鼎(三八)仙台高工助手渡邊政二(三九)その他東北帝大經理學部學生放送局鐵道局四十七名を檢擧この他石卷署においては小學教員只野しげ(二三)外三十八名で十二月一日までに全縣下を通じて百十五名の多數に上る檢擧者を見た、右は何れも取調の結果共產黨東北代表幹事岩船省三(二六)が同年八月宮城縣下に潜入し東北帝大法文學部學生恒任彌二郎(二四)を獲得して入黨せしめ赤旗東北地方配付責任者と定め十月以降本部より每號三百乃至五百部の送配を受けこれを東北六縣下の黨員に配付する一方全協系一般使用人組合の信勞働組合出版組合の確立を期し黨クラブとして仙台鐵道船舶郵便局員川原淸秀(二五)を任命して六縣下に働きかけ漸次組織を擴大し强化を圖りつゝあつたもので宮城縣內總檢擧者中にして起訴された者左の十名であつた

△全協關係
茨城縣生れ當時仙台市東八番丁八六　富澤鄕千代(二四)
仙台市川內大丁町一七　石川平八郎(二三)
仙台市良覺院丁三　菊地七郎(二三)
仙台市川內大工町二　小林平吉(二一)
仙台市壘屋町七　越後武雄(二二)
△全農關係
宮城縣伊具郡大內村伊平字七夕八〇
〇同縣亘理郡荒濱村水口一〇　武藤駿(三二)
同縣登米郡豐里村赤生津一五七　寺島彥治(二七)
△キャップ關係
全農書記　佐藤利夫(三四)
仙台市東七番丁六三　共產黨宮城縣地方オルグ　川原淸秀(二五)
仙台市土樋一〇七　帝大法文學部生　恒任彌二郎(二四)

以上で他の服部博士はシンパ關係又は不起訴となつたものである尙今回の檢擧中「赤旗」配付責任者恒任彌二郎が早くも逃亡仙山驛に下車せんとして發見されたので海軍用大ナイフを以て警官に抵抗したがその際郡山署の海老原巡査は右足首を捻挫し全治二週間の重傷を負ふたが恒任は死を以て黨の秘密を守るべく大ナイフを所持してゐたものである

副官の從卒が拳銃强盗とは

警士の氣轉により包圍して逮捕さる

新京四道街警察署警士楊方來(三〇)が十五日午後八時四十分頃交通整理のため南大街三道街交叉點に立番中軍隊服を着した二十五歳前後の滿洲人男が矢庭警士の手を押へブローニング拳銃を胸部に突付け反抗すると一發の下に射殺すと威嚇し、件の怪盜は直に警士の拳銃を强奪逃走した、警士は機轉をきかし直ちにみぎの旨本署に急報するとともに賊を尾行した處、賊は三道街神社境內に逃込むを突止め、署長以下二十名の警士は同神社を包圍し犯人を逮捕し取調べると右は吉林警備第五旅司令部副官張魁氏の從卒單鳳鳴(三三)と判明目下首都警察廳司法係で余罪嚴重取調中である

土と科學(三)

(變り行く新京の姿に對して)地理學的概念養成に努めよ

神山嘉平

果たして明日の世界は……

世界は廣い云ふも今後何千年後には現在の陸地が海と化すかも計り難いのである、さすれば吾人は既にその居住地域を求めねばならぬであらう魚を笑ふも又吾人すらも魚の仲間入りをせねばならぬのかもしれない

恐らく吾々が明日の生活を知り、より良き經濟面を開くと同じく明日の科學を知らねばならぬ、それは天災地變の準備行動に止らずに、富める生活面開拓の端緒である

住む土地は地震以外に動かぬものと普通人は考へてゐる樣にも思はれる、併し自然の地形は雨により風によつてその土地の高低も、高峻なる山岳も、河の流水系統も刻々と變化してゐるのである、斯る自然現象は幾多も吾々は知らされてゐるのである

しかも斯る自然現象が吾々の思想に及ぼす影響は實に大である

例へばアリストートルが風水火土を自然現象構成の四要素と考へるに至つた心底にも或は又壯烈なる火山爆發、秀麗なる山嶺が心底に映じて居つた事は想像する迄もなく之等現象が環境に影響させたとは又明かである

地史學は吾々に何を敎へてゐるか、大陸漂移說は吾々に何を暗示するか、人類の出現前には圖体の大なる動物がウロウロと生存的鬪爭に血を流してゐた、それは何によつて說明するが、數へるもの即ち地理學でなければならぬ

是等の知識慾の研究こそ實に興味ある事である

恐らく吾人は食し衣し、而うして土塊と化す循環運動を繰返してゐるとは云へ、唯それのみで終るとしたならば人類生活も又寂寞たる一軌道に過ぎないであらう

年々歲々吾人の生活が唯一本の軌道のみを走る汽車であるとしたら、それは餘りにも單調すぎる

人類は土地の奪合ひによつて銃を持ち、劍を振つて血を流して汲々としてゐる、土を離れる事の出來ぬなやみは此處にもうなづけるのである

國家が存立してその境界論に爭ふのも一に土地の廣狹の問題である、一にして之れ土の爭鬪に過ぎないのである國際地理學に出現して國家と國家との實力關係を論ずるのも即ち之とても土の問題である

地理現象と生活……

此處に一例を地理現象に觀るに、經濟價値の有る地理的要素は住居、生產、耕地、人口財力等である、しかも此の主要なる分科には經濟地形論地理經營論、經濟地域論及び地理統計論等有るのである

居住であるべき地形價値に就ての主なる事は排水系統、防水、河川傾斜、流速流量、形及排水、都市水道及び都市耕地形態、地形價値、都市地水力及び交通系統、土地溫度灌漑系統等である(十八日付本欄農村購買力の回復と肥料界の前途と相違いにて寄稿者に對し申譯なし

建國最初のお正月ですもの 爆竹だけは!

廿四日から三十一日まで時間を限つて許可

滿人の傳統的慣習として吉凶事ある每に用ひてゐた爆竹は事變以來絕對にこれを嚴禁してゐたが其後治安維持も漸次回復し靜穩に復しつゝあるので、滿洲國首都警察廳では既報の通り來る建國初年の迎春に際し期限を劃して爆竹を許可したので、新京署保安係でも附屬地內は左の通り許可する事となつた

一、放爆期限は一月二十四日から一月三十一日迄
一、放爆時間は每日午前七時から午後六時迄
一、夜間放爆の解禁日時は一月廿五日(除夜)午後零時迄一月三十一日(舊曆正月六日商家初賣)午後零時迄
一、禁止區域は家屋稠密の場所、街路、群衆集合の場所及び可燃質物堆積の場所等
一、投擲爆竹は危險防止上之れを絕体禁止

傷病兵來京

今回東寧ポグラ方面に轉戰名譽の戰傷を受けた廣瀨〇團麾下の若林大尉以下二十八名の傷病兵は各團体代表官民多數の出迎へを受け十八日午後三時三十五分ハルピンより來京した、中八名は新京衞戍病院に入院殘りの二十名は鐵嶺衞戍病院にて加療する爲同四時三十分鐵嶺に向つた

名古屋でも

(名古屋發國通) 曩に名古屋水上署の手に逮捕取調中であつた汽船瑞丸乘組日本共產黨員岡納淸はその後脚氣を患ひ五十日間に亘り療養中の處漸く全快したので十二月六日取調べ中であつたが一月十二日檢事局に送り川村檢事の手で取調べ終り直ちに拘引狀を發し起訴の手續をとつた

福島縣

(福島署)福島信夫郡余目村全農縣聯支部長後藤墨郎(二四)
(飯坂署)同村後藤平藏(二五)外二名
(中村署)全農組織準備委員同田重吉(三三)外二名
(原町署)南戸消費組合委員長花房貞(三五)外一名
(浪江署)佐藤としこ(三二)外三名(假名)
(若松署)全農縣聯書記長金子武(一九)同書記山內二郎(一七)外二名
(平署)全農磐城支部執行委員星野一郎(二〇)

尙岡部ら一時逮捕された加藤三郎外一名は關係なきものとして釋放された

山形縣の共產黨檢擧

(山形發國通) 山形縣特高課では昨年十一月十四日午前六時內務省からの命令を受け、山形、米澤、鶴岡の三市並に酒田町村山郡谷地町に於て同日未明寢込みを襲つて檢擧し酒田町では竹市牛松(三一)鶴岡市では同市內に事務所を置く鶴岡文化聯盟から池田勇作(二一)外七名米澤市では淸野義秀(二八)を檢擧せんとしたが逃走した山形市では消費組合事務所を襲つたが此處では彼等が借金棒引事件に關して公判に附されて居り公判廷宮日とて檢擧出來ず公判の終了した十二月十二日午前六時半佐久間次郎(二七)外十七名を一齊檢擧した彼等は日本共產黨本部の機關紙「赤旗」を本部と連絡して手に入れ、之を宣傳材料となし青年團等に向つて動きかけたもので同志を糾合して共產黨東北地方委員會組織を目論んでゐたもの引續き嚴重取調中である

尙縣特高課では目下逃走中の一味逮捕に努力中で年末より新春早々にかけて異常な緊張を呈してゐる

新潟縣

新潟地區責任者　能倉一夫
街頭班學生班　同人
農村班　佐藤彥七
會川地區　青木稔太郎
漆山地區　大瀧文藏
三條地區　山田富治
新發田地區　山本吾一
新津地區　井浦惣太郎
外八名
長岡地區　熊倉一夫
柏崎地區　中村信吉
外五名
魚沼地區　佐藤彥七
鐵道班　柳田豐治
醫大班　池留男
外十四名

青森縣では五十余名

青森縣では黑石署十三名、弘前署十二名、青森署十三名、浪岡署八名、五戸署九名、計五十余名、赤の寢込みを襲ひ中には物凄い亂鬪の末夜明け迄に各所轄署に拘引嚴重なる取調を開始したが內三十名は釋放され二十三名を各署に留置した重なるものは

福田英太郎(二二)プロット青森支部準備會部員(無職)
林勳九郎(一九)假名　同支部書記　農民劇場書記長(印刷工)
稿土一郎(二二)同支部執行委員會長
澤田仕郎(二〇)農民劇場文藝部員(無職)
青森一般勞働組合常任書記(無職)
他四十九名

神奈川では三百九十八名

(橫濱發國通) 神奈川縣では昭和六年三月十二日同縣下の極左分子の一齊檢擧を行した以來引續き黨關係者を間斷なく檢擧し來れるが彼等の行動益々尖銳化したるを以て十月三十日鎌倉署管內にて中央部員を檢擧したのを手初めとして前後六回に亘り檢擧を斷行したが人員三十六名に達し內六名は中央部關係者として警視廳に引渡したが昭和七年度に於ける極左分子の檢擧は未曾有の數字を示し總檢擧人員三九八名內送局九一名起訴四〇名起訴猶予四一名の多きに達した

廣島縣

△治安維持法違反被訴者
△山倉政弘(二二)本籍 岡山縣占田郡富村字富西谷一五一九番地 當時 吳海兵團第八分隊海軍二等機關兵 岡山縣立工業學校三學年修業吳水兵委員軍艦白鷹キャップ
△山口義次(二三)本籍 愛知縣橋市東田町字井原三十一番地 當時 吳海兵團第六分隊海軍三等水兵 吳水兵委員會海兵團キャップ高等小學校卒業
△佐藤彊(二二)本籍 愛知縣中島郡萩原町字高松一五一五番地 當時 吳海兵團第五分隊海軍一等水兵 吳水兵委員會海兵團メンバー高等小學校卒業
△北田建次(二二)本籍 大阪府泉北郡神石村大字神石 當時 吳軍艦朝日乘組海軍二等機關兵 吳水兵委員會軍艦朝日キャップ工業學校卒業
△稻垣宏(二九)本籍 三重縣安濃郡辰木村字穴倉一五番地 當時 吳海兵團九分隊海軍一等看護兵曹 吳水兵委員會海兵團メンバー高等小學校卒業
△宮內謙吉(三二)本籍 山口縣阿武郡由萬崎村四九九番地 當時 吳海兵團九分隊海軍三等機關兵中等學校卒業
△山下達吉(二四)本籍 兵庫縣神戸市港西區鹿尾町一六番地 當時 大阪市北區東梅田町五十番地廣谷安太郎方コック 元海軍二等主計兵元吳水兵委員會海兵團キャップ工業學校一年退學
△木村莊重(二六)本籍 島根縣簸川郡水分村 字山下六九三番地 當時 廣島市土手町六三枝川方 無職豫備海軍一等機關兵吳水兵委員會キャップ高等小學校卒業
△古田稔(二四)本籍廣島市三篠町打越九〇七番地無職街頭早大商科一年退學
△韓利權(三一)本籍平安北道義州郡批峴永中道六〇五番地當時廣島市段原町一三二九番地藤井方無職中學五年中途退學全協帝國人絹工場
△前岡フジエ(二四)本籍廣島縣安藝郡江田島村本浦當時廣島市皆實町芝野方無職高等小學校高等科一年中途退學前全協觀山地區カルグ廣島バス突擊隊
△石川茂一(二三)本籍廣島市幟町九四番地無職高等小學校三年退學コップ廣島地方協議會責任者
△伊藤ア朝(二六)本籍廣島市幟町一四一番地高工尋常小學校卒業モップル廣島地方委員會責任者
△橋本俊二(二三)本籍廣島市仁保町字向洋當時信事務員高小卒業全協通信廣島支部準備會廣島郵便局責任者
竹谷時(二三)本籍廣島縣安藝江田島村字向洋通信事務員高小卒業全協通信廣島支部準備會廣島局メンバー
尙左のもの起訴を見る筈
△坂口喜一郎本籍大阪府泉北郡伯太村字黑鳥當時東京市芝區白銀台町
△錦織彥七本籍島根縣簸川郡江津町字大石住所不定
△吉田司本籍廣島縣郡吉坂村今吉田當時廣島市皆實町一〇三〇番地居外方
△瀧川惠吉本籍靜岡縣志太郡島田町七丁目當時廣島市段原町一一九三小幡方

三笠のトミ子近ごろ何となくソワソワして來た、それも其筈滿鐵のKさんとキレイに結ばれ、お臨時ふのもモウ近いのですもの……▲三笠といへばその頃一人としてスーちゃんのないのはなかつたカフェーであつたが、室內改造と共に女給ストライキでこんなのが一掃され、ヤレヤレと主人阿合氏も喜こんでゐたのも束の間、また近頃トミちゃんのKさん、シゲミさんの〇〇など、また元の三笠にかへりさう、阿合さんも三笠ファンもここ邊がシメ處ですぞ!